年間授業計画 新様式例

 若葉総合高等学校
 令和 5 年度
 教科
 外国語
 科目
 基語コミュニケーションI

 教 科:
 外国語
 料目:
 英語コミュニケーションI
 単位数: 3
 単位

 対象学年組:第 1 学年
 A 組~
 F 組

教科担当者: (A, C, F: 若井康博) (A, E, F: 藤村陽子) (C, D: 熊井小枝) (B, E: 高橋由衣) (B, D: 川嶋靖子)

使用教科書: My Way I English Communication、Hyper Listening

外国語 の目標:情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり、伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を 質成することを目指す。

【知 識 及 び 技 能 】 外国語に関する理解を深めるとともに、これらの知識を実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 目的や場面などに応じて、日常的・社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、意図などを的確に理解した り、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーション! の目標: 五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、「聞くこと」「読むこと」「話すこと [発表]」「書くこと」を中心とした発信能力を育成すること

「知識及び技能」 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知 議を、聞くこと、読むこと、話すことにおい ことによる実際のコミュニケーションとにおい て、目的や場面、状況などに応じて、適切に 活用できる技能を身に付けるようにする。

# 1					領域					П		
で、月無して考えを深めることが出 「お展して考えを深めることが出 「お展して考えを深めることが出 「おの変像や要点、必要な情後と、 一人1台線状の活用 等 用元本でありかえり、中学での 野したいこともがについて、対 「起考、中の大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	聞	読	_	_	書	評価規準	知	思	態	11 当時数
Animal Photographer 動物写真家である場合光照さんの生 き方や考え方について、理解して さんで張めることができる。 【知識及び技能】・ 図書室に飾る写真についての対 が	Wind は Wind が Wind が Wind が Wind が Wind Wind Wind Wind Wind Wind Wind Wind	音識練習、会話活動、本文に即した 会話、音声指導、語彙指導等 ・ 教材 教科書、ワークブック、単 語較、リスニング教材、教科書教材 サイト ・ 一人 1 台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での 既習事項の確認アンケート、リスニ グ/活動での使用、音波の絵音、英	0	0	0	0	0	・紹介したいことわざについて、相づちをかった表現や質問の果たす投熱に注意している。 対話を聞き取る技能を身に付けている。 ・世界各地の特徴的なことわざを紹介するレクチャーについて、時制に留意して、時系列で内容を読み取る技能を身に付けている。 ・超介したいことわざについて、現在形や方内容を報告する技能を身に付けている。 【思考九 判断力、表現力等】 紹介したいことわざについて、対話の概要や場合、必要な情報を、ワークシートを参考にしないことわざについて、対話の概要を考にないがら開き取って提えている。 ・世界各地の特徴的なことわざについて、基本的なおで、とかがについて、基本的なおで、とかでにことかざについて、基本的なり、相手の地のでは、またのでは、またのでは、またの質問に答えたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 「学びに向かう力、人間性等】 「学びに向から力、人間性等」	0	0	0	10
	Animal Photographer 動物写真家の名誉合光昭さんの生き方やある岩台大昭さんの生き方や考え方について合、理解して考えを深めるとができる。 「回襲要ととができる。」 「回襲要やを参考。 「回襲要やを参考。 「一回数要やを変響。 「一回数要やを変響。 「一回数要やを変響。 「一回数要やを変響。 「一回数要やを変響。 「一回数要やを変響。 「一回数要やを変響。 「一回数要やを変響。 「一回数要やを変響。 「一回数要やを変響。 「一回数要やを変響。 「一回数要やを変響。 「一回数要やを変響。 「一回数量を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を	音読練習、会話活動、本文に即した 会話、音声指導、語彙指導等 ・ 教材 教科書、ワークブック、単 語軟、リスニング教材、教科書教材 ・ 一人 1 台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での 匹習事項の確認アンケート、リヌニ グ/活動での使用、音波の後音、英	0	0	0	0	0	・助動詞、受け身に関する事項を理解している。 ・理由を述べる表現の意味や働きを理解している。 ・理由を述べる表現の意味や働きを理解している。 ・動物写真家へのインタビューから、助動 記を受け身に留意して、内容を読み取る技能を身に付けている。 【思考九 判断力、表現力等】 ・図書室に飾る写真について、対話の概要を考にしながら関き取って地えている。 ・岩合光昭さんの生き方や考え方について、現解を確認るために、イングビューを参考に上ながら関を関いたと関している。 ・図書室に飾る写真について、基本的な話り、回書室に飾る写真について、基本的な話のキャンの質問に答えたりしている。 ・図書室に飾る写真について、基本的な話句や文を用いて、情報や考えを発表して伝えたり、 ・野生動物の保護のためにできることについて、試がで得るために、 ・野生動物の保護のためにできることについて、試がで得るために表すている。 ・野生動物の保護のためにできることについて、試がで得るためにではながら、簡潔に書いて伝えている。	0	0	0	10

1 学期	Lesson3 Sending Canned Mackerel to Space in Space in Space in Space in Web Min Liver in Each Min	・指導事項 本文談解、内容理解、 音談練習、会話活動、本文に即した 意練: 音声指導、語彙指導 等 ・ 教材書、ワークブック、戦 部帳、リスニング教材、教科書、サイト ・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での 既習害類の確認アンケート、リスニ 文化 作文課題 等	0	0	0	0	0	【知識及び技能】 ・動名詞、to不定詞の用法に関する事項を理解している。 ・相手の理解を確かめる表現の意味や働きを理解している。 ・宇宙食について、相手の理解を確かめる表現の意味や働きを理解している。 ・高校生による宇宙食開発の経緯について、動名調やな不定詞の用法に留意して、内容を誘み取る技能を身に付けている。 「思考力・判断力、表現の等」・宇宙食として食べたいものについて、対診の概要や要点、必要で情報を、ワークシートを参考にしながら聞き取って捉えている。 「会べてみたい新しい食べ物について、理解を深めるために、新聞語事を読み取り、概要を異ると理している。 ・食べてみたい新しい食べ物について、・食べてみたい新しい食べ物について、・・食べてみたい新しい食べ物について、説明に事を読み取り、概要や異点を把握している。 ・食べてみたけ、音がは一般もないます。・食べてみたい新しい食べ物について、説明・世界に関しともに書いて伝えている。 「学びに向かう力、人間性等」・上記の各項目について、生体的に取り組んでいる。	0	0	0	10
	Lesson 4 Massages from Winnie-the-Pooh The Continue The Pool The	・指導率項 本文語解、内容理解、 ・整計活動・東北に即した 会話、音声指導、語彙指導、等 ・教材・教科書、ワクティック、単 ・教材・教科書、リスニング教材、教科書教材・ サイト・ ・一人1台端末の活用 等 単元末で確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英 作文課題 等	0	0	0	0	0	知識及び技能」 ・現在空下形、現在空下進行形、過去完了 形に関する事項を理解している。 ・考えや意見をたす。 ・考えや意見をたす。 ・考えや意見をたす。 ・考えや意見をたず。 ・考えや意見をたず。 ・考えや意見をたず。 ・おもる表現や質問の果たす役割に注意しながら、対話を関き取る技能を身に付けている。 ・物語の紹介について、現在空下形や現在を訴、取ら技能を身に付けている。 ・物語の紹介について、現在空下形や現在を訪、取ら技能を身に付けている。 ・物語の半テラターの野水について、基本的な語句で文を用いて、理由や観想ともに書いて伝える技能を身に付けている。 「思考力、判断力、表現力等」・紹介したい目本の物語について、対話の観要で要点。必要な情報を、アークシートを参考にしながら開き取って提えている。 「アイロン」といいて、近の大変にないました。 「アイロン」とない。 「アイロン」といいて、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは	0	0	0	10
	定期考査								0	0	Н	1
	Jesson 5 Endangered Languages in a manage in a manag	・指導事項 本文裁解、内容理解、 ・指導、報子、 ・教材・教科書、ワークブック、単 ・教材・教科書、ワークブック、単 ・教材・教科書、ワークブック、単 ・教材・教科書、サークブック、単 ・対イト・ ・一人1台端末の活用 等 単元までの応わかえり、中、リス二 に習事項の確認アンケート、 ・シング活動での使用、 作文課題 等	0	0	0	0	0	知識及び技能」 ・関係代名詞、It is to不定詞に関する事項を理解している。 ・選妹する表現の意味や働きを理解している。 ・言語の学習について、主張する表現の表すとながら、対話を関き取る技能を身に付けている。 ・絵文字について、関係代名詞などを用いて、説明とともに書いて伝える技能を身に付けている。 ・経文字について、関係代名詞などを用いて、説明とともに書いて伝える技能を身に付けている。 「思考力、判断力、表現力等」・学びだい言語について、対話の概要や要な、必要な情報を、ワッシートを参考にしながら関き取って提えている。・選を受け、あるに関い、概要や要点を把握している。・自分が使う絵文字について、読んで得られた情報などを活用しながら、説明とともに書いて伝えている。 「学びに向から力、人間性等」・上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。				10

定期考査 2 Lesson 7 The Fugees 学 離民の子どもたちのサッカーチーム		1
学 離民の子どもたちのサッカーチーム 音談権第、会話活動、本文に即した 内容 格様について、理解して考 会話、音声指導、語彙指導 等 表を深めることができる。 【知識及び技能】 ・		
ムができた経緯についてレボートを 既署事項の確認アンケート、リスニ 読み、 概要や要点を把握することが ク活動での使用、音読の録音、 英 作文課題 等 【思考力、判断力、表現力等】 ・ボランティア活動について、 基本的な話句で文を用いて、 与えられたフォーマットを参考に自分の考えを話して伝え合うことができる。 ・ボランティア活動についてグループで話し合った内容を基に、基本的な話句で文を用いて、情報や考えを養表することができる。 ・ボランティア活動についてグループで話し合った内容を基に、基本的な話句や文を用いて、情報や考えを養表することができる。 ・オリンピックのあるべき姿について、 読 発表することができる。 ・オリンピックのあるべき姿について、 説 見まるいながの話のかな話の大を用いて、 説 明とともに書いて伝えることができる。 「学びに向かう力、人間性等】 上記の各項目について、主体的に取り組入でいる。	0	10
Lesson 8 Avatar Robots 吉藤健太朗さんが開発した分身中 ボットについて、理解して考えを深 めることができる。 「知識及び技能」 ・未来の技術や製品についての対話 の概要や要点、必要な情報を、サー クシートを参考にしながら開き取る ことができる。 ・分身ロボットについて科学雑誌を ・分身ロボットについて大人学権 ・ 大来の技術や製品について、を ・ の表の情報を力として、	0	10
定期考査	+	1

を参考に自分の考えを話して伝えたり、相手からの質 うことができる。 ・SIGGに関する問題についてグルー プで調査した内容を基に、基本的な 語句や文を用いて、情報や考えを発 表することができる。 ・SIGGに関する問題についてグルー プで調査した内容を基に、基本的な 語句や文を用いて、発表のための原 稿を書くことができる。 【学びに向かうカ、人間性等】 上記の各項目について、複雑的に取 り組み、それぞれの表現方法を習得 しようとしている。		Lesson 9 Kadono Eiko and the Power of Imagination Power of Imagination 足童文学作家の角野栄子さんの作品 と想像力の関係について、理解して 「知識及び技能] ・の対話の概要や要を参考にしながら ・角野などのできる。 ・角野な子さんの作品と想像力の関係についての対話の概要や要を多しながらる。 ・角野な子さんの作品と想像のの関係についての語とが、多数の一般では、一般である。とができる。と思力、事故の事とが、また。と思力、事故の事とが、主ないとないできない。 ・高校を業能しかたのたった内できる。 ・高校卒業能し今た内容と構成を記しかについて、よものな事ますで、このいて、基本的な話や文を用いて、表の語による本的な話やできる。 ・高校卒業能し合った内容と構成・経験いて、表現、経験について、基本的な話やさんとかに内容ので、について、基本ものを動きによるとして、表現をいるに、といて、表現、経験について、表もに書いて、表現を記して、表現、経験について、表現によった。	・指導事項 本文読解、内容理解、音談練習、会話活動、本文に即した会話活動、本文に即した会話活動、本文に即した会談を開始、等・教材書、ワークブック、単新帳、リスニング教材、教科書教材・サイト・一人1台端末の活用 等単元末でのふりかえり、中学での既習客動での使用、音説の録音、英化文課題 等	0	0	0	0	0	【知識及び技能】 ・SV0102(02=how to ~)、SV0+to不定 訓、SV0C(Cの動詞の原形、現在分詞)に関 する事項を理解している。 反対する表現の意味や働きを理解している。 ・暮らし方の選択について、反対する表現の 果たす役割に注意しながら、対話を関き 取る技能を身に付けている。 ・物部鑑賞の経験について、SV0102、SV0 +to不定詞。SV0Cの表現に留意して、内容 を読み取る技能を身に付けている。 ・物部鑑賞の経験について、SV00(C = 現 を分詞)の表現などを用いて、説明ととも に書いて伝える技能を身に付けている。 ・物語鑑賞の経験について、SV00(C = 現 を対し、対したを身に付けている。 ・物語鑑賞の経験について、SV00(C = 現 を対し、対したを身に付けている。 ・物語微質の経験について、SV00(C = 現 を分詞)の表現などを用いて、説明ととも に書いて伝える技能を身に付けている。 ・ののでは、実際を実験の著したこのに、対話の 概要や要仮名や理と、「いる」の ののでは、表現のでは、表現のではない。 ・ののでは、表現のでは、表現のでは、表現のでいる。 ・ののでは、まないで、まない。 ことでいる。 「学びに向かう力、人間性等】 したいる。	0	0	0	10
定期考査 ○ ○ ○ ○	学	lesson 10 SDGsーSustainable Development Goals Development Goals SDGsil関するさまざまな問題について、理解して考えを深めることができる。 現実をはいるでは、アータンのでは、アーターのでは、アータンのでは、アータンの	音読練習、会話活動、本文に即した 会話、音声指導、語彙指導等 ・ 教材書、ワークブック、単 語帳、リスニング教材、教科書教材 サイト ・一人 1 台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での 匹習事項の確認アンケート、リヌニ 少/活動での使用、音波の検音、英	0	0	0	0	0	・アレゼンテーションによく使われる定型 表現の意味を働きを理解している。 ・SDGsは関する問題について、定型表現に 注意しながら、内容を聞き取る技能を身に 付けている。 ・SDGsに関する問題について、定型表現に 質意して、内容を読み取る技能を身に付けている。 【患考力、判断力、表現力等】 ・SDGsに同いての対話の概要や要点。必要 な情報を、アータントーを参考にしながら 関き取って捉えている。 ・SDGsに関するさまざまな問題について、 理解を深めるために、アレゼンテーションを を誘み取り、概要や要点を把握していいて、 の表とを話して伝えたり、相手からの質問に答えたり、て、基本的な語句や文を用いて、表生の質問に答えたり、相手からの質問に答えたり、日本からの質問に答えたり、日本からに 「学びに向かう力、人間性等】・上記の各項目について、主体的に取り組			0	10